

北区会 自由な趣味の会

第十五回「書道の会・」活動記録
2019年 10月 28日(月)

1/2

1. 年月日、天候、活動人員、時間等

2019年10月28日(月)	天候	気温(°C)		活動人員 (午前)
		最高	最低	
	晴	21	15	8人

2. 本日の参加者と場所と時間

時間	場所	参加者
9時半～12時	KSC G7教室	講師藤澤淑子: 庶務土井、鬼村、佐伯、道満、山崎、青木、平井、小西、

はじめの会

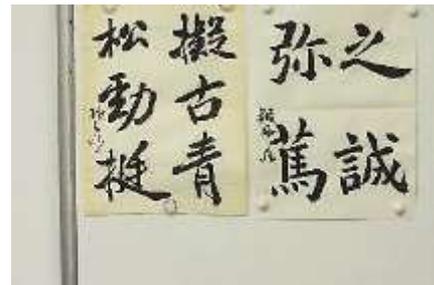
藤澤講師

楷書は一字一字の長短・バランス・空間の分割などあらゆる要素にわたって細かい配慮がいらします。

* 藤澤講師が課題書「善意」以外に自身の作品を含め会員の作品を順次添削をして頂く。

今月のテーマ書

講師 添削中



淑子熱血講師 いつも有難うございます。
その熱意で会員も頑張れます(謝々)

見て！令和ダイミツ書体

2. 活動概要



先生・字大きくなるのどうしましょう！

ねえねえ～ラクビー観てる凄いよ！





船乗り鬼さん・・・やっと参加ですね、相変わらずの斜め書体なつかしい。



3、もう一度読んでください！手習：基本用筆の練習は・・・まずは楷書を徹底マスターしましょう。
造形の基本：水平・垂直・平行・等間隔・等分割・均衡・中心線一貫の七つを配慮しながら書くと美しい文字になる。

楷書について、楷書は元来「真書」といわれ、各書体の中で最も尊ばれてきた書体で 学書者が必ず身に付けねばならない基本の書体です。楷書の点・画の練習は、スポーツ選手の”基礎体力”と全く同様です。絶え間なく降る小雨を大地が吸収するように、絶え間なく楷書の基本点画の練習に汗して実力を”涵養”することこそ、他の書体の上達を早める捷徑です。確実に書の技量を身に付け、上達を早めるには、まず、「楷書の基本点画の絶え間ない練習と、常に楷書を書くことを心がけること」川邊尚風一著。

- | |
|---|
| <p>申し合わせ及び注意事項</p> <p>1) 欠席者は事前に幹事「土井」へ連絡する</p> <p>2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備もお願いします</p> <p>3) 一回400円の諸費を参加出席者をお願いします。</p> |
|---|

本日のよもやま話し

本日快晴で全員参加で楽しめました。しかも 鬼さん一病気を克服・・・元気顔で参加されよかった((´▽`))ハッハッハ 一言・・・鬼さんいつも帽子帽子教室でも帽子やっばり・禿禿かな、皆さん一緒だ、教室では・乞う脱帽？

3、次回参加者と場所と時間 宿題など

月 日 時間	場 所	参 加 者(予定)
11月18日(月) 9時 30分～12時	G3学習室	講師藤澤： 庶務土井 、佐伯、鬼村、長谷川、道満、山崎、青木、平井、 敬称略9名

展示作品の選別、とルーティングの書＝藤澤講師の提供書を練習する。